

一時帰国 児童・生徒の就学について

“一時帰国の児童・生徒の就学の今後についての考察”

現状の制度と取り扱いについて

《体験入学制度》

一時的に海外に居住している児童生徒のうち、**1年以内に葉山町立小・中学校に転入する予定のある児童生徒**を対象に、帰国後の就学が円滑に行われることを目的に実施する制度。

〔平成30年度からの変更点〕

これまでは、1年以内に葉山町立小・中学校への転入予定がない方にも体験入学制度をご利用いただいていましたが、近年、体験入学を希望される方が増えていることから、児童生徒を受け入れる学校側の対応も増加し、本来の目的である「葉山町に転入を予定する児童生徒の受け入れ」に影響する等の課題が生じています。

そのため、平成30年度からは従来の趣旨に立ち返り、1年以内に葉山町に転入を予定する児童生徒を対象に体験入学を行うこととなりますのでご注意ください。

*その他、制度を変更した理由
保護者との意思の疎通が諒れない。（言葉の壁や文化の違い）

今回、質問に至った経緯



- ・保護者は元々葉山に在住し、お子様も町内の小学校に通っていた。
- ・今回、一時帰国するに当たっては、帰国以前よりメール等で体験入学の申請について確認作業をしていた。

- ・とは言え、制度変更があり、申請期間や受け入れ条件など、話の食い違いが生じ、体験入学が一旦白紙に戻された。



1年以内に転入する予定がある事が必須条件!!???

Q1.

- ・基本的な期間を示すことは大切だが、社会情勢やその保護者の背景等をしっかり把握し、双方間でしっかり協議した上で臨機応変な対応を取る事も必要では？

⇒ 近い将来、葉山に戻って来る意志が明確であれば、これからの葉山の将来を担う子どもの為にも、又、**第三次葉山町教育総合プランの基本理念**からも、柔軟な対応をするべきでは。



基本目標2

誰もがいつでも学べ、交流し、心身ともに豊かに暮らせる環境を整える

一時帰国 児童・生徒の就学について

“一時帰国の児童・生徒の就学の今後についての考察”

他自治体の動向について

《Ex.東京都／世田谷区・台東区・品川区…》

体験入学制度はなく、一定の基準やルールの中で、正式な編入学での受け入れを実施中。

- ・原則2週間以上継続して通学(台東区)／3週間以上(品川区)
- ・日本語が理解出来る。
- ・日本の小学校、中学校または義務教育学校の就学年齢であること。

《Ex.神奈川県／茅ヶ崎市・鎌倉市・逗子市…》

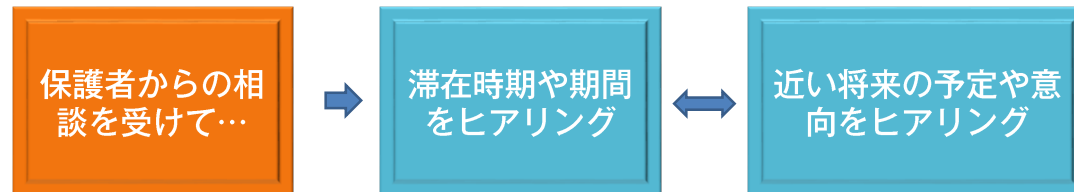
茅ヶ崎市は葉山町同様、体験入学制度を設けているが…

- ・鎌倉市はコロナの影響で中止、逗子市は2020年以降の動向が不明。

* その他、京都では、聴講生制度として受け入れている例もある。

今後の考え方について

体験入学制度と正式な編入学制度の二本立て!!



それぞれの制度の特徴や条件等を双方で協議しジャッジ!!

体験入学制度を適用

編入学制度を適用

Q2.

・地域の特色として、様々なニーズやパターンが容易に想定出来る中で、2つの制度を兼ね備えてみては？

どちらの制度を選択するにしても、基本的には、同じルールや条件が適用出来る。（滞在場所や意思の疎通が図れるか？教材購入や給食費の支払い等）

⇒ 但し、将来的な意向や可能性の部分では、状況も対応も大きく変わって来る。肝心なのは、受け入れ側の姿勢や気持ちの問題？

今後の教育現場の方向性について

環境配慮・教材選び・コロナ対応について

第1回定例会のリマインド

Q.環境にやさしいまちづくりについて

“はやまクリーンプログラム・地球温暖化対策”の施策についてという事で、主に、町で使用する「カラーコーン」「土嚢袋」等の、素材選びから随時見直す事や、特に、海岸付近で使われているマイクロプラスチックごみになり得るものの改善を求めました。



町の迅速な対応
に感謝だね!!

Q. 学校教育現場でのツール選び

鎌倉市の学校教材「アサガオ栽培に使用するプラスチック製の鉢」について、保護者の方々の環境に配慮した取り組みについて紹介。⇒ 市内の児童が全て鉢を捨てた場合、**プラスチックのゴミは年間765キログラム**にも上るといふ。

全国で実施したアンケートでは、アサガオの植木鉢と支柱は「リユース・リサイクルを推進してほしい」との回答は8割に迫り、「素材を変えてほしい」との答えも半数以上だった。

こうしたアンケート結果を受け同プロジェクトは今後、活動を市内のより多くの保護者に知ってもらう普及活動を展開するほか、同社の取引先の金型メーカーに素材変更ができないか打診していく考えだ。同プロジェクトのメンバーは「学校と対立するのではなく、提案することで良い方向へ進めていきたい」と話している。

小学校のアサガオ栽培 なぜプラの鉢？ 鎌倉で問題提起

教育 小学校 SDGs 環境保護
社会 | 神奈川新聞 | 2022年2月16日(水) 19:20

「アサガオはプラスチック製の青い植木鉢で育てなくてはだめ?」。学校の補助教材に疑問を感じた母親が声を上げたことを契機に、鎌倉市内の保護者らが任意団体を立ち上げた。1月に実施したオンラインアンケートの結果を基に、サステナブル(持続可能)な学校教材導入を提案していく考えだ。



きっかけは子どもが市立腰越小に通う母親(42)の疑問からだった。

アサガオの鉢をはじめとした学校教材について話し合う保護者ら(サステナ学校プロジェクト提供)

「なぜ、環境問題を学んでいるのに、アサガオの鉢はプラスチック製のままなのか?」

今後の教育現場の方向性について

環境配慮・教材選び・コロナ対応について

環境に配慮した現在の町の取り組み



「はやまエシカルアクション」とは？



「はやまエシカルアクション」は、SDGsの目標達成のために葉山町が町民や事業者と連携・協働して推進している「はやくクリーンプログラム」の第三弾として、町内でのエシカルな行動を産官民連携で推進していくプロジェクトです。

自然環境・人や社会・地域を思いやったエシカルな活動を応援し、社会的課題や環境問題を考慮し、エシカルな活動を実施している町内事業者を応援しながら消費活動を行う「葉山町版エシカル消費」も推進しています。

「はやまエシカルアクション」の取り組みについて説明を受けた際…

- 第1回定例会で「はやま非常気候事態宣言」下にある、2050年までに温室効果ガス排出量を実質ゼロにする目標に向けて、**脱炭素化にむけたシナリオを作成するべき!!**



環境省 大臣官房 環境計画課 脱炭素シナリオ作成方法とその実現方策に係る参考資料より

⇒ こうした動きやアクションを起こせば起こすほど、行政内部としての姿勢や施策等も更に追及されることになるのでは？

今後の教育現場の方向性について

環境配慮・教材選び・コロナ対応について

教育現場での環境配慮や教材選びは？

〔児童保護者から寄せられた意見〕

- ①運動会など、一度きりの限定使用にも拘わらず、都度購入させられるプラスチック素材の小道具を「リユース」にするなど検討すべき!!
(プラスチック素材の法被、鳴子、太鼓(パーランクー)など…)



※画像は全てイメージ

学校教育現場でも、これを機に、あらゆる視点で環境に配慮した教材選びを加速させる必要があるのでは？

Q1.

- ・アサガオの鉢の件含め、プラスチック素材の教材の「リユース」や購入すべき教材の素材自体の見直しについては？

⇒ 機能性上や製品そのものの特性、一般的な市場状況の都合上、直ぐに変更するのが困難なものはさて置き…**出来る事から変えていく努力は必要!!**

逗子小学校でリサイクル体感授業 使用済みプラスチック教具が定規やカラビナに

使い終わったプラスチック製の学校教材を回収、分別、ペレット化して再び新たなモノや教材を作り出すことを目指した取り組み。
2021年、小学5年生が教材などの廃プラを回収して洗浄、粉碎、製品づくりを行い、気づいたことを発表する一連の授業を開催。



※逗子葉山経済新聞 2022.2/19

今後の教育現場の方向性について

環境配慮・教材選び・コロナ対応について

教育現場での環境配慮や教材選びは？

〔児童保護者から寄せられた意見〕

②ノコギリの使い方を学ぶ授業で使用している「角材セット」は、PP袋に角材などが梱包されていて、表示を見ると*外国産だということが分かるが、こういう部分も改善すべきでは？



*実際には国名が明記されていましたが、外国産と表現を変えています。



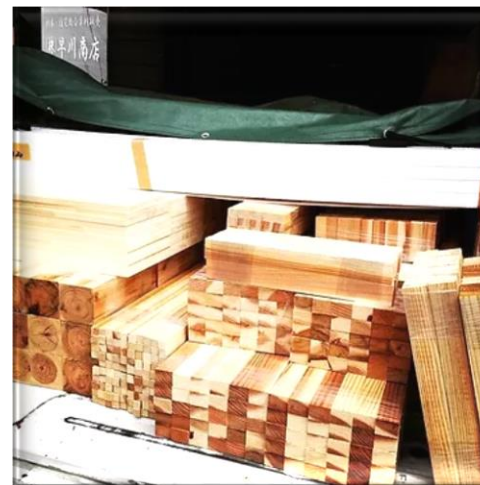
※図工人.comより

Q2.

・こうした授業で使用する木材を、せめて日本産に出来ないか？

⇒ 検索してみると、直ぐに「森のたくはいびん」がヒットする。

(富山の間伐材を地元の子どもたちにもっと使ってもらいたいと、小学校の図工や総合的な学習の教材用に企画した木工材料)



※東京都練馬区 ハヤカワショウテン



※富山県 もりのたくはいびん

Q3.

・商工会や地域の関係団体を通じて、葉山の木材や竹を教材にするような事は出来ないのか？

⇒ 木材の数の確保や安全性、或いは、授業そのものの最終目的（作品を作るためのキット）にもよるが、単純にノコギリで切って、釘打ちで繋げての学習であれば、充分検討できるのでは？

海だけではなく、美しい緑がある葉山町の里山保全のためにも、
学校教育として『木育』授業をプログラム化してみては!!

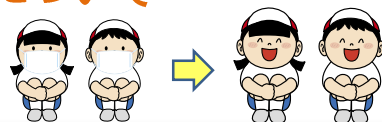
*木育とは、子どもをはじめとするすべての人が「木とふれあい、木に学び、木と生きる」取り組み

「炭焼き体験」や「タケノコ掘り」NPOとの連携で行っている「竹」を使ったワークショップなどを、トータル的に取り入れた「木育」カリキュラムの導入。

今後の教育現場の方向性について

環境配慮・教材選び・コロナ対応について

今後のマスク着用について



●葉山小だより 令和4年度 1学期号 2022/5/30

文部科学省並びに神奈川県教育委員会、葉山町教育委員会のガイドラインに則り、登下校を含めた学校生活においてマスクを着用するよう指導しています。

一方で例年、これからの季節は気温が上がり、熱中症等の危険も懸念されます。学校では体育の時間など必要に応じてマスクを外すよう促していますが、個々のお子さんによって体調は様々です。もし普段の生活において支障を来すような体調の不安等がありましたら、担任までご相談ください。現在、体調により、不必要なおしゃべりはしない等のルールを守った上でマスクを外して生活しているお子さんもいます。学校では子どもたちに、何らかの理由があってマスクを外しているお子さんがいることを説明し、マスクをしていないことを安易に責めたり、誹謗中傷したりすることのないよう指導しています。その点について、地域の皆様にもご理解いただきご協力のほどお願い致します。

●上山口小だより 令和4年度 No.3 2022/5/26

国や県から、熱中症予防のため、屋外において、他者と身体的距離が確保できる場合や会話をほとんど行わない場合はマスクの着は必要ない、との見解が出ています。

登下校や体育などで該当する場合には、外すことがあります。その他の場面では、今後も感染拡大予防に努めてまいりたいと思いますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

●長柄小だより 道標ない旅 令和4年度 第9号 2022/5/30

熱中症対策で、体育の授業でマスクはしなくて良いことを伝えています。

5月26日の体育授業で、初めて全員がマスクをしないでいる様子を確認することが出来ました。実は、体育では積極的にマスクを外すよう指導し、担任自ら外しているものも多いのですが、染みついた習慣の壁は厚く、外すことをためらう、或いは嫌がる児童が多いのが現状でした。

5/27付で町教委から配信されたあんしんメール同様、感染対応をしていきます。『引き続き、基本的な感染対策(「三つの密」の回避、「人と人との距離の確保」、「マスクの着用」、「手洗い等の手指衛生」、「換気」等)を実施して参ります。

尚、各学校においては、体調上の不安等からマスクの着用が難しい児童生徒、マスクを外したくない児童生徒もおりますので、マスクの有無による誤解や偏見、差別が生じないように引き続き指導して参ります。』となります。

とはいえ、校医さんのご助言によれば、今、長柄地区では児童の感染に広がりが見られるのも事実です。以下、注意喚起の文言…

●一色小だより 令和4年度 第691号 2022/5/13

本校では、文部科学省及び神奈川県教育委員会、葉山町教育委員会の通知に則り、感染症対策を行っております。手洗いや換気の徹底、身体的距離が十分とれないときのマスクの着用等について指導しています。

ただし、十分な距離が確保できるときや体育の時間など必要に応じてマスクを外すよう促しています。また、これから夏に向けて、熱中症などの危険が懸念される場合も同様です。

なお、健康上の理由や体調等さまざまな事情により、マスクを外しているお子さんがいます。子どもたちに、何らかの理由があってマスクを外していることを説明し、マスクをしていないことを安易に責めたりしないよう、いじめや差別につながらないように指導しています。このことにつきましても、ご理解、ご協力をお願い申し上げます。

今後の教育現場の方向性について

環境配慮・教材選び・コロナ対応について

今後のマスク着用について

葉山中学校・南郷中学校

ともに、HPや学校だよりでは確認できず。



Q4.

・小学校4校、それぞれの発信の仕方や内容に差が生じているのは何故か？

⇒ 体育の授業に際して、「必要に応じて促す」葉山小学校／一色小学校
「積極的に促す」長柄小学校
「外すことがある」上山口小学校

Q5.

・各中学校からの発信・アナウンスはしているのか？

⇒ 察するに、5/27付けで配信された町教育委員会からの「安心メール」のアナウンスがあったからそれで良しとしているのか？

●FNNプライムオンライン 2022.6/10配信

文部科学省は10日、あらためて学校の体育や登下校の際はマスクを外すよう、全国の教育委員会などに通知した。

末松文科相「即命を落としかねないという問題があるから外してほしい。体育の授業は外してほしい。登下校も外してほしい」

学校での体育の授業などで、熱中症により搬送される児童や生徒が相次いでいることを受け、文科省は全国の教育委員会などに対し、体育の授業や部活動、登下校の際はマスクを外すよう、あらためて通知をした。



マスクの着用が不要な場面の例として、体育の授業、運動部活動の活動中、登下校時を取り上げており、これらの場面においては、特に熱中症のリスクが高いことが想定されることから、熱中症対策を優先し、児童生徒に対してマスクを外すよう指導すること



その上で、できるだけ距離を空ける、近距離での会話を控えるといったことをはじめ、屋内の体育館等の場合には常時換気など換気を徹底する、運動部活動については各競技団体が作成するガイドライン等を踏まえた取組を行うなどの工夫を検討し、必要な対応をとること

Q6.

・町教育委員会から改めて“葉山小中学校全校共通の正式なマスク着用に対するガイドライン”を示して頂きたい。

⇒ その上で、各学校からも共通したアナウンスをするべき!!

⇒ 特に、曖昧な判断に困る様な部分を明確化し、万全の対策を講じるべき!!

学校給食における食材のこれからについて

学校給食食材のこれからについて

◎子どもにとって安心で安全である食材の使用に関して…

保護者の意見としてニーズが高い給食食材の内容

〔葉山町学校給食基本方針〕

7.学校給食における現状と課題

(2) 地産地消、食品納入業者・食品の選定

地域で生産されたものを地域で消費する地産地消は、食を通して地域の産業や食文化に関する理解を高めるほか、消費者と生産者の「顔が見え、話ができる」関係づくりを通じた地域産業の活性化等、様々な効果が期待されています。現在、葉山町では、多くの葉山産食品を使った学校給食を提供しています。

近年のニュースでは、食品の産地や原材料、賞味期限の偽装や遺伝子組換え作物を原料とした食品の流通などが報じられ、食に対する不安が高まっています。葉山町では、これまでの実績に基づき、信頼のおける業者から食品を調達するとともに、可能な限り国産品を指定し、食の安心・安全に取り組んでいます。さらなる安心・安全、地産地消の推進のため、教育委員会と学校が連携し、学校給食にふさわしい食品を選定する仕組みをつくっていくが必要です。

Q1.

・現在、学校給食で使用している主だった「葉山産食品」は？

※葉山町HP「葉山の給食」より

- ・過去レシピ…2020.3/3更新
- ・食育だより…2021.3/29更新
- ・食育クイズ…2020.2/28更新
- ・献立表…毎月リアルタイムで更新

量については、またの機会にお話しします♪

Q2.

・今後、中学校給食が始まる中で、食材や量に関しての関心が高まると思うが、より積極的なアクションや発信が必要になるのでは？

⇒ 新たに導入予定の食材やプランなどはあるのか？
(安全・安心という面や地産地消への拘りとして…)

学校給食における食材のこれからについて

学校給食食材のこれからについて

オーガニック給食を取り入れてみるという考察

給食は基礎自治体（市町村）で実施

学校給食が実施されるように努めなくてはならない
学校給食法第5条

教育委員会が執行

教育委員会は、教育に関する事務で学校給食を管理し、執行する
地方教育行政法第21条11

学校

校長（または教頭）が管理実行する。給食センターの場合、校長もその運営組織に入る
学校給食法第8条2、9条2

給食は市町村主体で変えていける

給食は基礎自治体で運営

©2021 EkuHonda

給食における教育委員会の役割

- 学校給食の開設
- 調理方式、業務委託、給食費の決定
- 予算編成
- 要(事)保護児童の認定
- 給食施設の利用
- 衛生安全管理
- 給食関係職員の管理
- 共同調理場の管理
- 物資納品業者の選定や管理、指導、助言
- 保健所との連携
- 給食の充実をはかる

©2021 EkuHonda

給食における学校の役割

- 校長（教頭）
 - 食に関する指導計画
 - 給食指導
 - 衛生管理
- 教務主任
 - 食に関する指導の全体計画、年間指導計画
- 給食主任、栄養教諭
 - 全体計画の推進者
 - 家庭や地域に食育の資料提供を行う

©2021 EkuHonda

緑の食料システム戦略

2050年までに達成目標を掲げる国の政策

- 有機農業**
耕地面積の25%（100万ha）を有機農業に
- 地産地消**
学校給食での地場産農林水産物の利用
- 化学農薬、肥料の使用量低減**
化学肥料30%削減
化学農薬50%削減（リスク換算）

©2021 EkuHonda

※自治体からはじまるオーガニック給食より

⇒ 食育という分野からは、地産地消で地場産の食材を選んでいく事はとても大切なこと…

ただ、例えば、その使用している野菜の栽培方法における科学農薬、肥料の使用に関して、人体へ及ぼす影響やリスクの保証は曖昧な部分が多い…。

何故なら、使用している農業従事者も普通に市場に出回っている化学肥料を使っているに過ぎないから…。

学校給食における食材のこれからについて

学校給食食材のこれからについて

オーガニック給食を取り入れてみるという考察

全国43の市町村がオーガニック給食を実現!!

+ 37市町村で実現に向けて活動中

神奈川県では…

【横浜国立大学附属鎌倉小学校】の給食は、お米や野菜、お肉やお魚などの他、調味料なども含めてすべてオーガニック。

(現在、大和市、愛川町でオーガニック給食の実現に向けて活動中。)

Q3.

今後、更なる安心・安全な食材選定というところでの…
オーガニック給食の導入についての見解は？

⇒ 安定した食材確保、メニューの難易度があがるし、コストバランスなど課題が多い事は理解している。

例えば、食材に取り入れやすい3素材のうち、実現可能な部分から、コソコソとオーガニック化を図るとか…？ 農地面積的に無理がある葉山では、姉妹都市と連携した食材調達にシフトするとか？

給食に取り入れやすい有機無農薬の食材

和食の基本 3素材から 始める



米
水田は日本のエコシステムの根源。米はアミノ酸スコア*が65点と高く優秀。日本の米の品質は代々日本が守り開発を続けてきた結果である。



大豆
豆腐、納豆、味噌、豊かな日本の食文化、発酵文化を支える



野菜
季節感ある旬の野菜、ビタミン、食物繊維が豊富

*アミノ酸スコアとは、必須アミノ酸の配合バランスを点数化したもの。高いと吸収率が高くなる

© 2021 EkuHonda

※自治体からはじまるオーガニック給食より

農林水産省「みどりの食料システム戦略」内の『有機農業産地づくり推進事業』では、試行的に有機食材を導入する際の打合せ経費・試作品に要する経費、試行導入の際の原材料費などの支援もあるとか？

学校給食における食材のこれからについて

オーガニック給食先進事例…

※オーガニック給食マップより



生産者事例を含む

2021.8.30

学校給食において100%有機米を実現

千葉県・いすみ市

地元産の有機米が、市内すべての小中学校（公立小学校10校と公立中学校3校、約2300人）の学校給食1か月分に使用されます。より良き生産と消費の理想的なあり方として、これを子ども達の学校給食で実現したいという地元農家の願いが一つ叶いました。翌年には、市民のニーズを受けて、全国でも例を見ない、年間通じての学校給食100%有機米使用を目標に掲げます。



生産者事例を含む

2021.8.30

武蔵野市の安全給食は1978年にひとつの小学校から始まりました

東京都・武蔵野市

武蔵野市のひとつの小学校から始まった安全給食。お米、野菜、果物、調味料など、徐々に増え、現在の武蔵野市の給食の食材は食材基準が定まっています。

①低農薬・無農薬・有機栽培の米と野菜 ②非遺伝子組み換えの飼料で育てた鶏卵 ③日本の海水を濃縮し平窯で煮詰めた海塩 ④有機国産丸大豆と自家製国産米麹と伯方の塩で醸造した無添加の味噌 ⑤国産丸大豆と国産小麦と自然塩で自然醸造した無添加の醤油 ⑥無農薬の米と富士山の水で作った無添加の酢・米と米麹だけで醸造した無添加のみりん ⑦種子島サトウキビ100%の洗双糖 ※献立はお米中心、出汁は化学調味料は使わずハンバーグや春巻きなども加工品を使わずすべて手作りとなっています。



2021.11.5

有機給食に憧れて移住者ラッシュ～大分県臼杵市～

大分県・臼杵市

臼杵市の学校給食は、旧臼杵市の小・中学校の2,500食と、野津地域700食を提供する給食センターで調理されています。現時点では、約35%が地産地消で、うち総重量の約13%が「ほんまもん農産物」、約22%が「給食畑の野菜」です。市は「ほんまもん農産物」の使用率を令和6年までに24%にあげる目標も掲げています。

長柄ゲートボール場の有効活用について

公園化に向けた取り組みと長柄地下道の整備について

〔2018年第4回定例会、一般質問でのリマインド〕：都市経済部長の答弁

当時は、子どもが安心して遊べる公園整備について、子育て世代の町民が増加傾向にあった長柄地区に的を絞って、ゲートボール場の利活用を質問・提案。

当該地は町の普通財産の位置づけになっている。現在は体育協会が使っている状況だが、完全に公園とすることになると都市計画課で管理をする形になる。この土地はもともとは逗葉新道だったので土地利用が難しかったが、一般県道になって、なおかつ市街化区域なので、いろんな意味で自由な土地利用ができる位置づけで、町とすれば財産的にも非常に高い価値のある土地だと思っているので、可能な限り現状のままにしたい。仮にそういう提案のような使い方というのは考えられなくはないが、最終的に全て公園にするという話であれば、かなり検討すべきことだと思う。という事で、近隣の市街化調整区域との土地のやりとりなどを踏まえて公園整備をできればと思う。

〔2019年第1回定例会、一般質問でのリマインド〕：都市経済部長の答弁

前回の答弁を受けて、ゲートボール場の機能を残したまま、使われていないエリアを整備して活用できないか質問・提案。

単純な広場として何も無い状況でボール遊びとかはちょっとどうなのかと思う。何も施設がない状況で、なおかつ体育協会と調整が図られてということであれば可能性というのはあると思うが、遊具を設置したり、要は公共の公園ですという形になると、しかるべき指定管理をする契約をしたり、管理者の責任をはっきりさせないと、協力者が幾らいたとしても、本当に継続が可能なのかとか、持続可能な部分が担保できないと、勝手に使っていよいよという話にはならないと思う。

子どもが安心して遊べる公園整備について

最近、町民の方から頂く要望の中で大きなウェイトと占めるのが“子どもが安心して遊べる公園”を作って欲しいというものです。

- ・現在、葉山には都市公園箇所を合わせて69箇所の公園が存在します。
数的に少ないというよりも、場所によって隔たりがあり、特に長柄地区は近年、子育て世代の住民が増加傾向にあります。



戸建て住宅が増えている御雲神社周辺エリア、大山エリアには子どもが遊べる公園が無い。（御雲神社の境内で遊んでいるが危険が多い。）

311号線沿いのゲートボール場に公園機能をプラスさせてみては？

- ・場所さえ提供してもらえれば、町民自ら公園づくりをしたいというニーズもある。

子どもが安心して遊べる公園整備について

最近、町民の方から頂く要望の中で大きなウェイトと占めるのが“子どもが安心して遊べる公園”を作って欲しいというものです。

- ・現在、葉山には都市公園箇所を合わせて69箇所の公園が存在します。
数的に少ないというよりも、場所によって隔たりがあり、特に長柄地区は近年、子育て世代の住民が増加傾向にあります。



戸建て住宅が増えている御雲神社周辺エリア、大山エリアには子どもが遊べる公園が無い。（御雲神社の境内で遊んでいるが危険が多い。）

311号線沿いのゲートボール場に公園機能をプラスさせてみては？

- ・場所さえ提供してもらえれば、町民自ら公園づくりをしたいというニーズもある。

長柄ゲートボール場の有効活用について

公園化に向けた取り組みと長柄地下道の整備について

■ゲートボール場の現状

- ・当該地は、令和4年4月、基本的には町に返還され管理は公共施設課がしている。但し、ゲートボール協会が毎月使用許可を申請しながら目的使用中。

先だって…体育協会会長とも面談

体育協会としては、今後、当該地を管理する意向はなく、有効利用に関しては、何の問題もなく、むしろウェルカム。フェンスやネットをリニューアルして、多少なりボールを扱える場所にしてもらってもいいくらいとの事。

「長柄コミュニティパークプロジェクト」の展開案

現状をあまり変えずにゲートボール場の機能を失う事なく土地を整備。

- ①ゲートボール場として利用されていない日中は、小さなお子さん連れのパパ・ママさんが気軽に集える場所。
- ②平日の放課後時間帯は児童・生徒が安心して遊べる場所。
- ③週末は、イベント利用が出来るスペースを確保。

これらの機能を曜日や時間で区切って利用出来る公園化を目指す!!
整備は、町民との協働で行い。管理や運営は今後の話し合いで検討。

Q1. 公園化に向けた取り組みをはじめてみては？

⇒ 土地として利用価値が高い場所だからこそ町民へ還元すべきでは？



長柄ゲートボール場の有効活用について

公園化に向けた取り組みと長柄地下道の整備について

■公園化に合わせて「長柄地下道」の整備を強化を!!



※未だに、地下道の存在を知らない人もいます。もっと周知を図ってもいいタイミングでは？

長柄ゲートボール場の有効活用について

公園化に向けた取り組みと長柄地下道の整備について

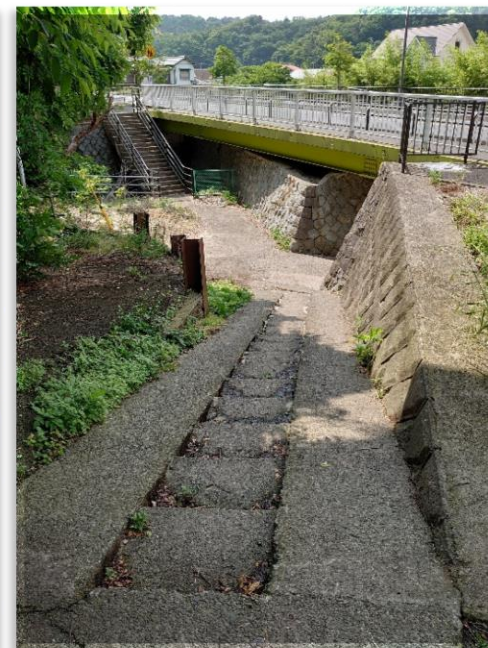
■公園化に合わせて「長柄地下道」の整備を強化を!!



※地下道への入口が分かりづらい



※途中、ぬかるみがあったり段差もある



※ベビーカーが微妙な幅で手摺もない



長柄小学校側から地下道に入る道の整備(舗装化)を基本に、階段の整備(ベビーカーでも登りやすいスロープ階段)へ

Q2.

こうした長柄地下道の入り口付近及び階段等の整備は？

⇒ 仮に公園化の動きが遅くなった場合でも、日々、児童生徒が往来する生活道路の一つとして整備すべき。



※最近整備された
森戸川側のスロープ

下水道コンセッション方式の導入について

コンセッション事業のメリット・デメリットについて

コンセッション導入の経緯について

平成28年3月に出された「葉山町生活排水処理基本計画」整備スケジュールの実行メニューには、下水道PPP／PFI手法を活用した下水道整備の推進とは書かれているが、まだコンセッション方式導入については明記されていない。

R3年12月に開催された議員懇談会で、逗子市との汚水処理の広域化・共同化についてとの資料が提出され「改築・維持管理事業の適正化」におけるPFI手法を用いた官民連携の意向(コンセッション)があることが判明。

R4年2月の「当初予算の概要」で、【下水道事業における公共施設等運営権(コンセッション)方式導入可能性調査】を行う趣旨が明記される。

Q1.

そもそも、コンセッション方式の導入が検討された経緯は？

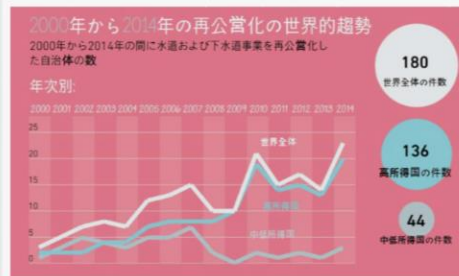
⇒ PFI手法の中で、コンセッション方式を推進するに至った経緯。

水道民営化のあと、再び公営化に戻った都市

現在、いったん水道民営化がなされたあとで再び公営事業者による運営に戻る、すなわち「再公営化」が世界各地で起きています。

世界の水道民営化を調査・公開する機関PSIRU（公共サービスリサーチ連合）によれば、2000年～2015年3月末までの期間において、235の民営化された水道事業が再公営化されました。対象国は世界37か国にわたり、しかもこの再公営化の件数は年々増加する傾向にあります。

・水道事業再公営化の流れが起きている



出典：PSIRU「世界的趨勢になった水道事業の再公営化」

※数学講師オザワの統計学ブログ



※コンセッション方式イメージ図
浜松市HP

コンセッション（公設民営）

メリット・効果

- ・水道事業の経営を含めた全ての業務について民間事業者が包括的に担うことにより、民間事業者のノウハウや活力が活かされる余地が大きくなります。

デメリット・課題

- ・我が国の水道事業では、未だコンセッションの導入例がなく、連携形態として一般化されたとは言えない状況にあります。なお、水道法制定時にはコンセッション方式による連携形態が想定されていなかったことから、導入により制度的な課題が顕在化する可能性があることに留意が必要です。
- ・民間事業者が水道事業者等となるには、当該民間事業者において水道事業認可を取得する必要があるほか、運営権契約の締結に伴う水道利用者の反応等について十分に見極める必要があると考えられます。
- ・民間事業者が水道事業者等となった場合、公租公課など地方公共団体が水道事業者等である場合には発生しなかった負担が生じることとなります。

※株式会社日水コン 水道の官民連携についての調査資料

下水道コンセッション方式の導入について

コンセッション事業のメリット・デメリットについて

コンセッション導入にむけての考察

Q2. コンセッション方式のメリット・デメリットについての見解は？

⇒ 最大の難点は、導入事例が極端に乏しいという事…。
メリットよりもデメリットが先走りする状況も否めない。

全国的に例の少ない事例の中で…
静岡県浜松市が水道事業のコンセッション方式について「検討を含め導入を延期」している状況のようだが…？

Q3. 浜松市の状況や経過等の把握はしているか？

⇒ 現在の状況の把握や、今後の展開予測など…。

今後、葉山町においても、浜松市同様の状況になるのは必至。
既に、一部の町民の方からは、コンセッション方式導入に向けて不安視する意見も出ています。

更新日：2021年8月24日

浜松市水道事業の運営委託方式（コンセッション方式）検討状況について

現在、市民や国民の皆様様の運営委託方式（コンセッション方式）へのご理解が十分に進んでいない状況であり、本市水道事業への運営委託方式（コンセッション方式）について、検討も含め導入を延期しています。

これ以下、検討段階当時（平成30年8月時点）の本市の考え方やQ&Aを掲載します。

1 検討状況

本市においては更なる人口減少が想定され料金収入減少が見込まれますが、老朽化や耐震化対策の実施等で更新需要は増大していくことから、将来の経営への大きな負担が懸念されます。今後の更新等に必要事業量の把握のために策定した浜松市水道事業アセットマネジメント計画（アセットマネジメント計画）では、将来の更新投資については平準化や長寿命化を進めていくことを想定しましたが、それでも投資規模は予定時（過去10年間の実績平均（41億円））の1.4倍程度を要することが分かりました。アセットマネジメント計画を前提として、本市が今後も公営により水道事業を継続した場合について財務シミュレーションを実施すると、本市水道事業において経営健全性を維持するためには、令和46年度までの間に60%程度の値上げが必要になるものと試算されました。また、現状と比較して1.4倍程度の事業量を実施するためには、体制面での強化も必要となりますが、職員の高齢化や特に技術職員の確保の状況から困難が予想されます。一方、アセットマネジメント計画を履行しない場合には、施設の老朽化等が進行し、本市水道事業の継続性に著しい影響が生じるものと予想されます。こうした状況のもと、上下水道部では、水道事業における経営課題への対応策の一環として、民間の有する経営や技術などのノウハウなどを活用した運営委託方式（コンセッション方式）導入の可能性などについて研究・検討を行ってまいりました。

・平成29年度 浜松市水道事業へのコンセッション導入可能性調査業務報告書（全体版）【平成30年4月10日公表】（PDF：7.298KB）

・平成29年度 浜松市水道事業へのコンセッション導入可能性調査業務報告書（概要版）【平成30年3月28日公表】（PDF：1.262KB）

・浜松市水道事業へのコンセッション導入可能性調査に関する中間報告【平成30年8月28日公表】（PDF：2.566KB）（平成30年度第1回 経営アドバイザー会議 資料4）

2 運営委託方式（コンセッション方式）について（平成30年8月時点情報）

Q&Aを作成した目的

現在、本市が検討している水道事業へのコンセッション方式（※）につきまして、一部の市民の皆様から、ご懸念やご不安などのご意見が寄せられております。本市といたしましては、それらのご懸念やご不安を確実に払しょくでき、かつ、将来に向けて安全・安心で持続可能な水道事業の経営が実現できる事業スキームなどを現在、検討しております。

コンセッション方式は、国内で制度化してから日も浅く、導入件数も少ないことから、市民の皆様にもなじみがありません。また、その仕組みも多様で複雑ですので、正確に理解しにくい面があります。また、運営委託方式の海外での失敗事例について断片的な事実だけを取り上げ、それをもってコンセッション方式全体を危惧する方もおられますので、市民の皆様の中には不安を抱かれる方もいらっしゃると思います。

本市としても、市民にメリットがあるからといって大切な水道事業を危険にさらすわけにはいきません。従いまして、導入の検討にあたっては、関係機関などの海外都市への現場調査を通じて事実関係をしっかり把握しながら、水道事業の安全安心の担保に向けて様々なリスク対応の研究を進めています。今回のQ&A集は、実際にいただいたご意見やご質問を活用し、コンセッション方式の制度やこれまでの本市が研究・検討してきた内容などを多くの市民の皆様にご理解いただくため作成しました。

※浜松市HP

下水道コンセッション方式の導入について

コンセッション事業のメリット・デメリットについて

コンセッション導入にむけての考察

Q4.

今後、町民に向けての周知方法やそのタイミングは？

- ①導入に向けた住民説明会の開催と行うとした際の時期は？
- ②パブリックコメントの実施の有無とその時期は？

⇒ 結局の所、どんなに完璧なプランを作って、ロードマップ(スケジュール)通り事業が進んでも、肝心の町民との合意形成が無ければ進まない…。

下水道事業の今後の主なスケジュールについて

年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10
●コンセッション事業								
事業化検討調査【国交省選定モデル事業】								
導入可能性調査								
事業者選定								
事業開始								
●下水道使用料改定検討								
改定内容の検討								
使用料改定								

導入に向けての慎重な姿勢と、町民へ今後の水道事業の丁寧な説明を!!

コンセッション方式のメリット

公共施設の運営事業等にコンセッション方式を導入した場合のメリットについて説明します。コンセッション方式は、自治体などの公的機関、運営事業を受ける民間事業者の双方にとってメリットがある方式といわれます。水道事業を念頭におくと、以下のようなポイントをコンセッション方式のメリットとして挙げる事ができるでしょう。

公的機関のメリット

- ✓ 運営権の売却による既存債務を削減することが可能
- ✓ 財政負担なく、水道事業を運営することが可能
- ✓ 自らの関与を確保しつつ、民間事業者のノウハウの導入による効果的・効率的な公共施設運営が可能
- ✓ マーケット・リスクの移転が可能

民間事業者のメリット

- ✓ 自らの創意工夫をもって、利用料金収入を伴う公共施設の運営を行うことが可能
- ✓ 運営権を担保とした資金調達が可能となる